

東京大学定量生命科学研究所 准教授または講師の公募について（卓越研究員）

1. 公募人員：准教授または講師 1名
2. 専門分野：生命科学（ゲノム科学、RNA生物学、タンパク質科学、神経科学、数理生物学、生物物理学、情報生物学、癌生物学、免疫学あるいは他の革新的な分子生物学一般）
3. 着任時期：2024年1月1日以降（応相談）
4. 任期：当初の5年任期満了後、外部有識者を含めた評価委員会による業績評価に基づいて任期の無い教授または准教授への昇進が可能。
5. 試用期間：採用された日から6ヶ月（本学就業規則による）
6. 就業場所：東京大学定量生命科学研究所（東京都文京区弥生1-1-1）
7. 就業日・：週5日（月曜日～金曜日）
就業時間 専門業務型裁量労働制（週38時間45分/1日7時間45分相当）
8. 休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
9. 休暇：年次有給休暇、特別休暇 等
10. 賃金等：本学の規定により支給
11. 加入保険：法令の定めるところにより、文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
12. 研究環境等：自立的環境の確保として、「孤立なき自立」に向けての取り組みを以下の通り行っている。
 - ①十分な研究スペースの確保
 - ②ポストドクまたは助教レベル1名の雇用
 - ③日常的なサポートを行うメンター教員の配置
 - ④定量研アドバイザーカウンスルによる定期的な助言
 - ⑤研究テーマやニーズに応じた、研究所内外との研究交流の推進また、共通機器として、質量分析装置、各種顕微鏡、セルソーター、次世代シーケンサーなどの大型機器が設備されており、全研究室が利用できる。
13. 応募資格：博士の学位を有すること。
上記専門分野でのすぐれた業績を持ち、生命動態を定量的に記述するという大きな目標に向かって、高い倫理観を持ち独創的な研究を独立して遂行する強い意志を持つ者。
14. 提出書類：(1)卓越研究員事業申請書（研究者_様式1、研究者_様式1別紙、研究者_様式2）
(2)履歴書(様式自由)
(3)研究業績リスト
(論文・著書・その他。論文については査読の有無で区分。特に重要な論文に○印をつけること。)
(4)主要な研究成果（研究論文、著書、特許など）の別刷り

(5件以内、投稿中論文も添付可)

(5) これまでの研究の概要と上記職務内容への貢献に関する抱負

(A4用紙2ページ以内)

(6) 本人に関する意見を聞くことのできる方3名の氏名と連絡先

(所属、役職、住所、電話、電子メールアドレス)

15. 応募締切：2023年7月31日(月) 必着 ※日本時間

16. 選考方法：書類選考を通過された方には、別途、面接に関する連絡をいたします。

選考経過に関する個別のお問い合わせはご遠慮下さい。

応募書類は、本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承ください。

17. 応募書類送付先：電子データにて提出。

(1つのzipファイルにまとめ、以下URLにアップロード)

<https://forms.gle/fu9ZMvzcWRDKaNCfA>

18. 問い合わせ先：東京大学定量生命科学研究所総務チーム

〒113-0032 東京都文京区弥生1-1-1

TEL：03-5841-7812 FAX：03-5841-8465

E-mail：soumu@iqb.u-tokyo.ac.jp

19. 備考：本募集は、文部科学省卓越研究員事業の対象です(6月15日登録〆切)。

(https://www.jsps.go.jp/j-le/post_list.html) 公募番号:23A2202

20. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙(屋外に喫煙場所あり)

21. その他：・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。

・「東京大学男女共同参画加速のための宣言(2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。

・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。